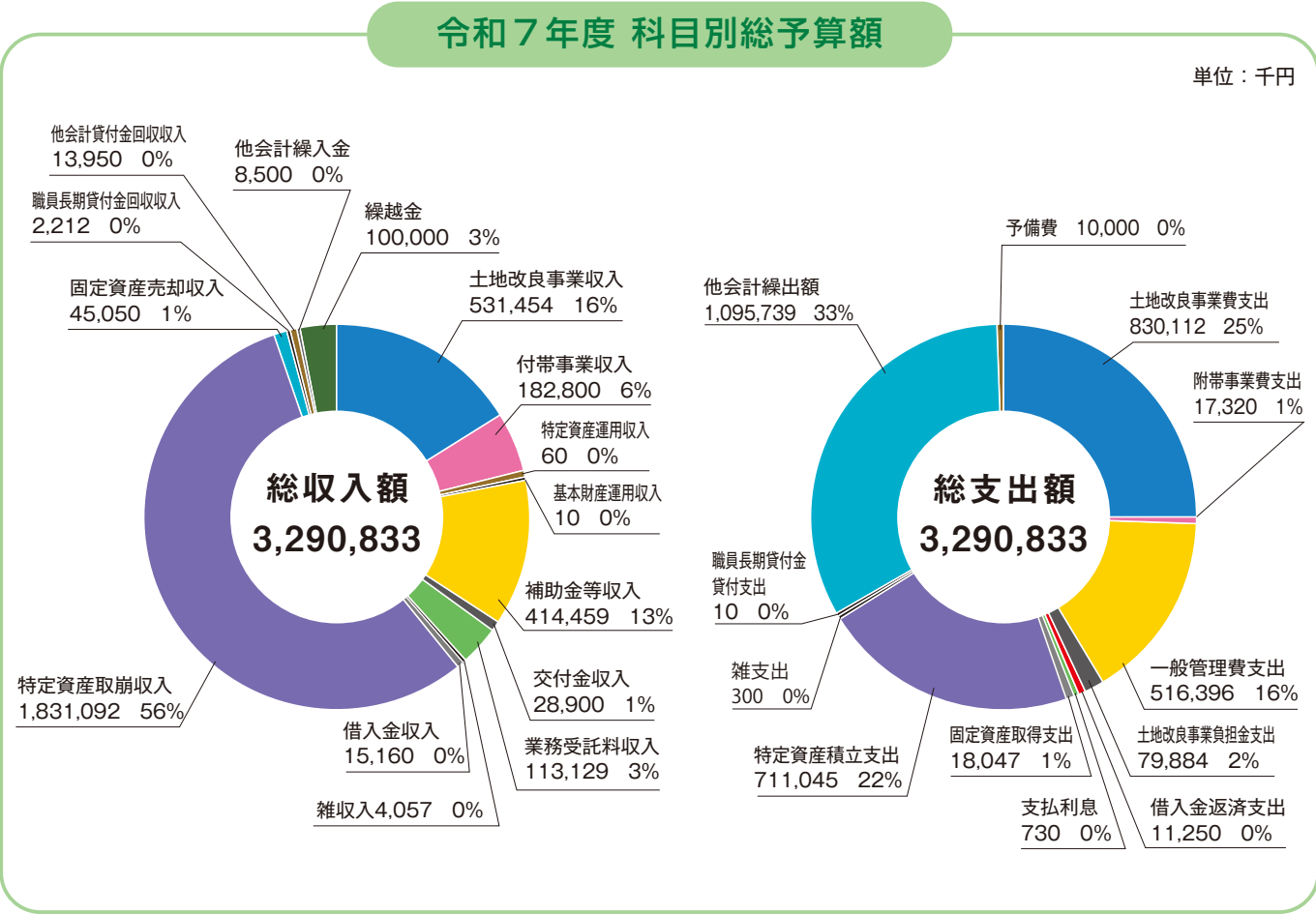


以上のように令和7年度も昨年度に続き、例年の事業展開と事務運営のほか、電力費高騰対策を盛り込みながら、賦課金の水準は前年並みを継続したため、依然として多額の基金繰入に依拠しています。

令和8年度からは賦課金の引き上げを予定していますが、7年度中に財政検討作業部会で可能な限りの経費軽減策を打ち出し、次年度予算の編成に反映して参ります。本年度も組合員の皆さまのご協力を仰ぎながら、持続的にご負担に応える方策を追求して参ります。



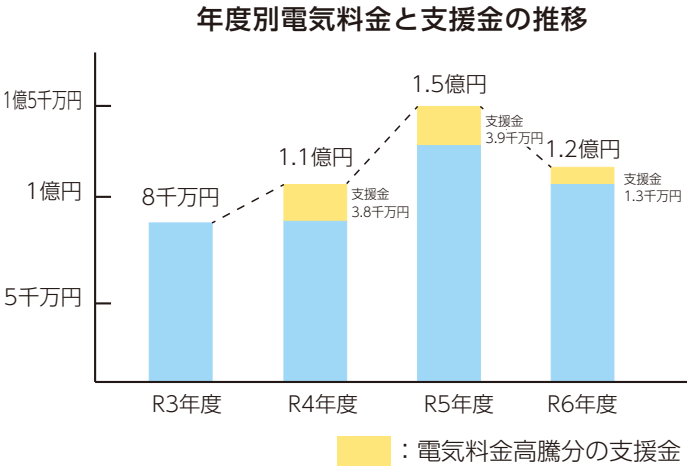
電気料金高騰支援事業と用水節水のお願い

令和6年度の電気料金高騰分につきまして、国、市より支援をいただきましたので、下記の表のとおり報告いたします。

R6年度支援事業の内訳

単位：千円

支援事業	行政機関		計
	国	市	
農業水利施設省エネルギー化推進対策事業	11,236	—	11,236
土地改良区電気料金高騰緊急対策支援事業	—	2,569	2,569
合 計	11,236	2,569	13,805



支援していただきました行政機関には感謝を申し上げます。

今後、これらの救済支援は終了となる可能性がございます。組合員の皆様におかれましては、用水のかけ流しなど無駄水の無い用水管理の徹底に努めていただきますよう、ご協力をお願い申し上げます。